

Cente Technical Information

発行番号	001-0022	Rev	第1版	発行日	2009/08/26
題名	fseek用2次キャッシュバッファ(メモリプール)の未返却部について				
情報分類	技術情報				
適用製品	Cente FileSystem Ver5.00～Cente FileSystem Ver5.63				
関連資料	なし				

【詳細】

高速fseek機能を有効にした状態でファイルオープン系APIを実行した場合について、fseek用2次キャッシュバッファ獲得後の処理でエラー終了した場合に、バッファの返却が行なわれない箇所があった。
OSの可変長メモリープールを使用した環境上で、高速fseek機能を有効にした場合に発生する。

【回避方法】

■運用での回避方法

高速fseek機能を無効にする。
(fs_cfg.h #define FS_SEEK_BF 0)

■プログラム修正による回避方法

以下の関数に修正が必要です。

- ・fs_ansi.c の DT_fopen()
- ・fs_direct.c の DT_fopen_cl()
- ・fs_hashapi.c の DT_fopen_hash()
- ・fs_unicode.c の DT_fopen_uni()

修正方法につきましては、弊社サポートまでお問い合わせ下さい。

以上